

名古屋大学の研究者による最先端の研究紹介

(探究 AKC II α:3年生文型)



● 期日

令和7年9月25日(木)5限、10月2日(木)5限

● 場所

岡崎高校 3年生教室

● 参加者

岡崎高校3年生文型全生徒、岡崎高校職員、名古屋大学職員

● 内容

3年生文型生徒は2年次より「経済」・「国際」・「家族・ジェンダー」・「地域」の4分野に分かれ
て課題研究を行ってきました。今回はそれぞれの分野において最先端の研究を行っている
名古屋大学の研究者の方々の講義(オンライン)を受講しました。

【経済】 花園 誠 氏 (名古屋大学 経済学研究科・教授)

「サーチ理論で考える「儲かる目立ち方」」

【国際】 大久保 明 氏 (名古屋大学 法学研究科・准教授)

「国際政治史の研究紹介——20世紀前半のイギリス外交史の探求」

【家・ジエ】 徐 真真 氏 (名古屋大学 教育発達科学研究科・講師)

「「家庭」ってどうやってできたの?—明治・大正の雑誌が教えてくれること—」

【地域】 梶原 義実 氏 (名古屋大学 人文学研究科・教授)

「あいちの考古学—調査研究の現状と社会発信—」